

7月31日、10時～12時、御影北児童館で、児童館出前エコ教室のプログラム「箱プラネタリウムをつくろう！」を開催しました。

21名の小学生が参加しました。内容は、冒頭、「いま地球で何が起きているの？」を学習し、次いで「箱プラネタリウムの工作」、締めくくりは「小冊子」の交付、です。

地球温暖化未然防止についての説明には、参加者の小学生は低学年（1～3年の生徒は14名）が多く、『内容が少し難しいか』と懸念されたものの、皆さん目を輝かせて聞いてくれており、その熱心な受講態度から、児童館の常日頃の丁寧なご指導ぶりが伺えました。一方、生徒の皆さんは、地球温暖化未然防止に向け、「わたしたちができること」を『振り返りシート』にしっかりと記入いただくなど、環境教育の成果を実感することが出来ました。

当日は児童館支援のためのボランティアで活動中の中高生4名の女子生徒がサポーターとして参加され、生徒たちの工作を手助けしてくれていました。

創エネ神戸からは今橋・小嶋省・小嶋洋・近藤・富田・中里・山田・渡邊が参加しました。

開会の挨拶

箱プラネタリウムって何だろう？

今日はどんなお話が聞けるのかな？

創エネ神戸の人たちって、
ぼくの、わたしの、おじいちゃんく
らいの人ばかりだね。





地球温暖化未然防止について

「地球温暖化」って、「未然防止」ってなんのこと？
でも説明をきいていくうちに、なんだかだんだんわかってきた。
わたしたちが出来ることを、家に帰ったらみんなで一緒に取り組んでいき
まーす。



箱プラネタリウムの工作にチャレンジ中

きりで穴をあけるのに一生懸命、途中で手が痛くなっちゃいました。



『ふりかえりシート』

今日の感想を『ふりかえりシート』に記入。

「楽しかった」「面白かった」「知らなかったことを、初めて知りました」などなど・・・

皆さんカルチャーショックを受けた模様です。

本日の参加者のスナップ

文責 今橋

